


番号	4	対象地名	かがみ石公園
所在地	富士市原田		
種別	公園		
湧水分類	永明寺湧水群		
水質	水温 13.3℃ 電気伝導度 9.40mS/m (湧水マップ調査)		
概要	<ul style="list-style-type: none"> 公園一帯は湧水が豊富で、園内には大小3つの池があり、数か所の湧出口からは1日7千トンの湧出量がある。公園入口の道路脇の水場には水神が祀られ、湧水量が豊富で、簡易水道の水源としても利用されていた。 公園の湧水源は、六田川^{むったがわ}の起点になっており、園内の池の中に碑がある。 園内の池には、照手姫伝説の「かがみ石」があり、実際に姿を映し見ることができる。 公園内には多様な植物が生息し、植物観察に最適な公園として富士自然観察の会で活用されている。 		
周辺状況	<ul style="list-style-type: none"> 公園周辺は、概ね低層住宅地が広がっているとともに、北東に妙善寺、南東に滝川神社、南西に湧き水で知られる滝不動や永明寺などの寺社も見られる。また、東に吉原第三中学校がある。 公園の南にまちの駅「コーヒーハウスロッキー」があり、住民や来訪者に利用されている。 		
歴史	<p>【野村一郎】</p> <ul style="list-style-type: none"> 江戸時代末期に水不足に悩んでいた西比奈村の名主・野村一郎は、飲料水を導水するために、鏡石から六田川を開削した。分水は、西比奈村から原田村へ水年貢として米九俵を納めるという条件で成立した。 		
その他	<p>■逸話</p> <p>【逸話】</p> <p>【水辺の動植物】</p> <p>小栗判官を助けた大膳の養女照手姫は、小栗判官を逃がしたことで大膳の所に居られなくなり、判官のあとを追って妙善寺にたどり着いた。ここで生活しながら湧水の中にある平たい石に映る姿をながめ身をととのえ、小栗判官との再会を待ったと言われる「かがみ石」がある。</p> <p>■水辺の動植物</p> <ul style="list-style-type: none"> 梅花藻 ホタル 		



かがみ石公園（湧水源）



照手姫伝説のかがみ石



湧水池と自然観察する子供たち



公園入口の水場と水神